

2019年度 第3四半期 決算説明会 資料

ファナック株式会社

本資料に含まれている見直しには、主要市場における製品の需給動向、競合状況、経済情勢その他に不透明な面があり、実際と異なる可能性があることをご承知おき願います。

2019年度 第3四半期累計(9ヶ月) 連結実績

(単位：億円)	2018年度 第3四半期累計 (4～12月)	2019年度 第3四半期累計 (4～12月)	増減率 前年同期比
売上高	4,961	3,865	-22.1%
売上原価 【売上原価率】	2,855 57.5%	2,469 63.9%	-13.5%
営業利益 【営業利益率】	1,341 27.0%	686 17.8%	-48.8%
経常利益 【経常利益率】	1,505 30.3%	797 20.6%	-47.1%
特別損益	251	-20	-
純利益 【純利益率】	1,288 26.0%	565 14.6%	-56.1%
為替レート			
円/1USD	111.14	108.67	-2.2%
円/1EUR	129.49	121.05	-6.5%

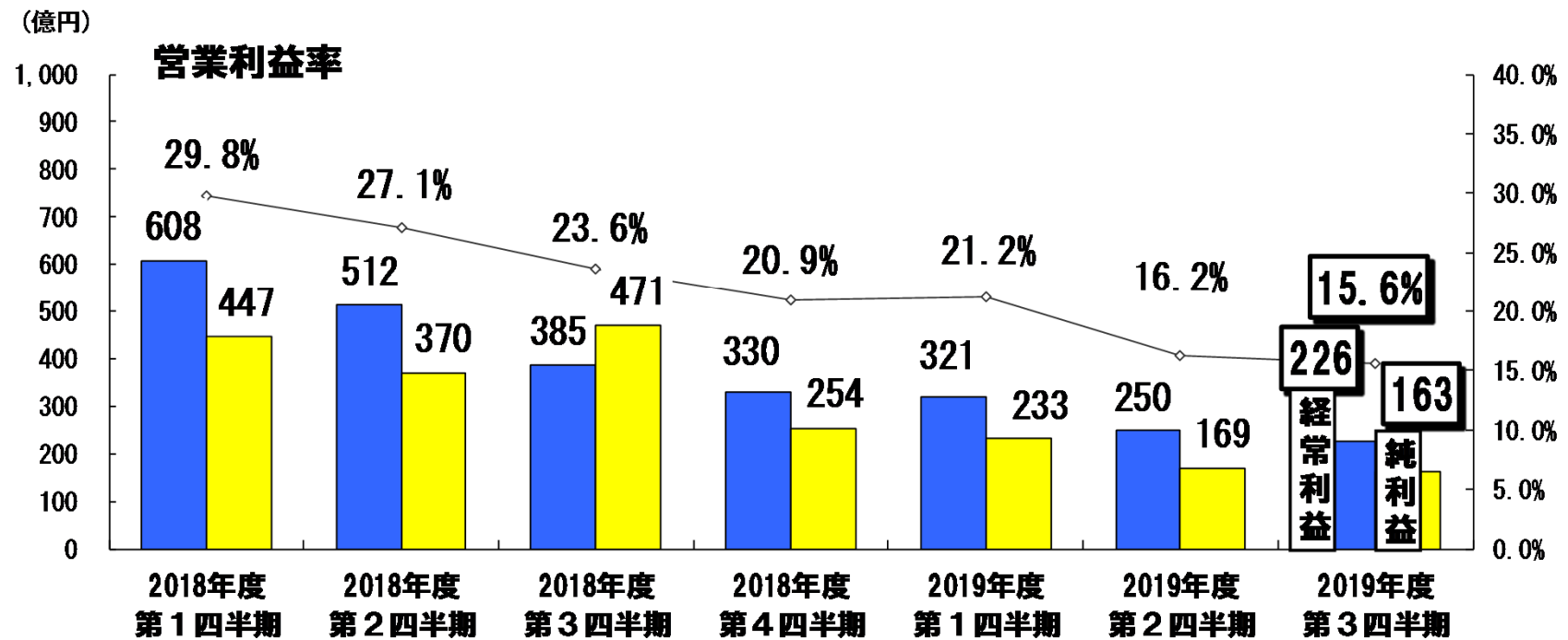
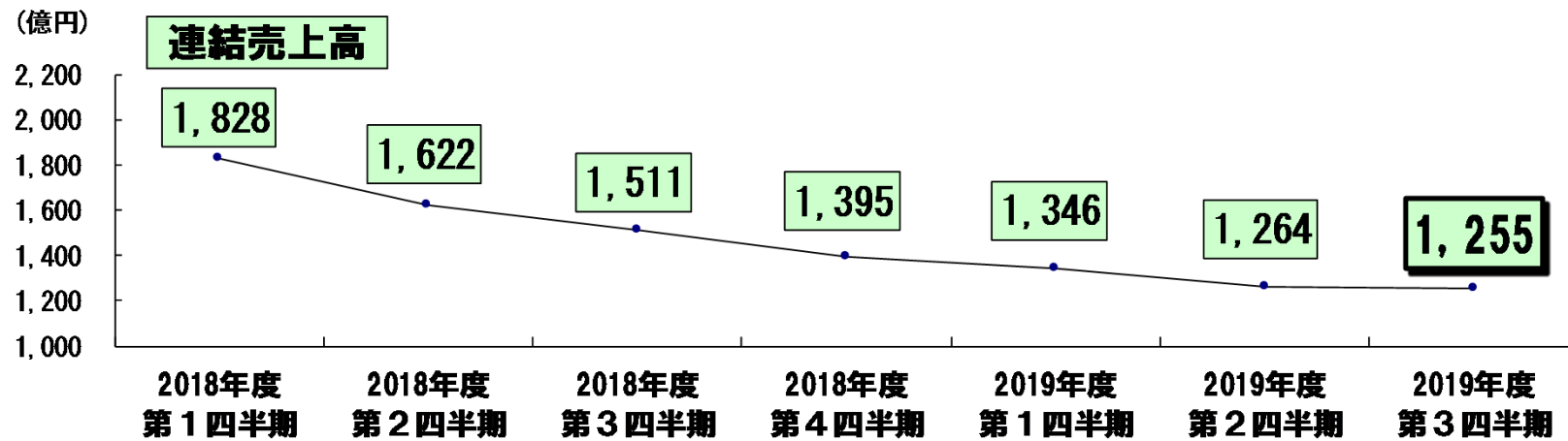
純利益＝親会社株主に帰属する純利益

2019年度 第3四半期(3ヶ月) 連結実績

(単位：億円)	2018年度 第3四半期 (10～12月)	2019年度 第2四半期 (7～9月)	2019年度 第3四半期 (10～12月)	増減率 前年同期比	増減率 前四半期比
売上高	1,511	1,264	1,255	-17.0%	-0.6%
売上原価	888	823	825	-7.1%	+0.4%
【売上原価率】	58.8%	65.1%	65.8%		
営業利益	357	204	196	-45.1%	-4.1%
【営業利益率】	23.6%	16.2%	15.6%		
経常利益	385	250	226	-41.3%	-9.6%
【経常利益率】	25.5%	19.8%	18.0%		
特別損益	251	-20	-	-	-
純利益	471	169	163	-65.3%	-3.3%
【純利益率】	31.1%	13.4%	13.0%		
為替レート					
円/1USD	112.90	107.35	108.76	-3.7%	+1.3%
円/1EUR	128.78	119.34	120.32	-6.6%	+0.8%

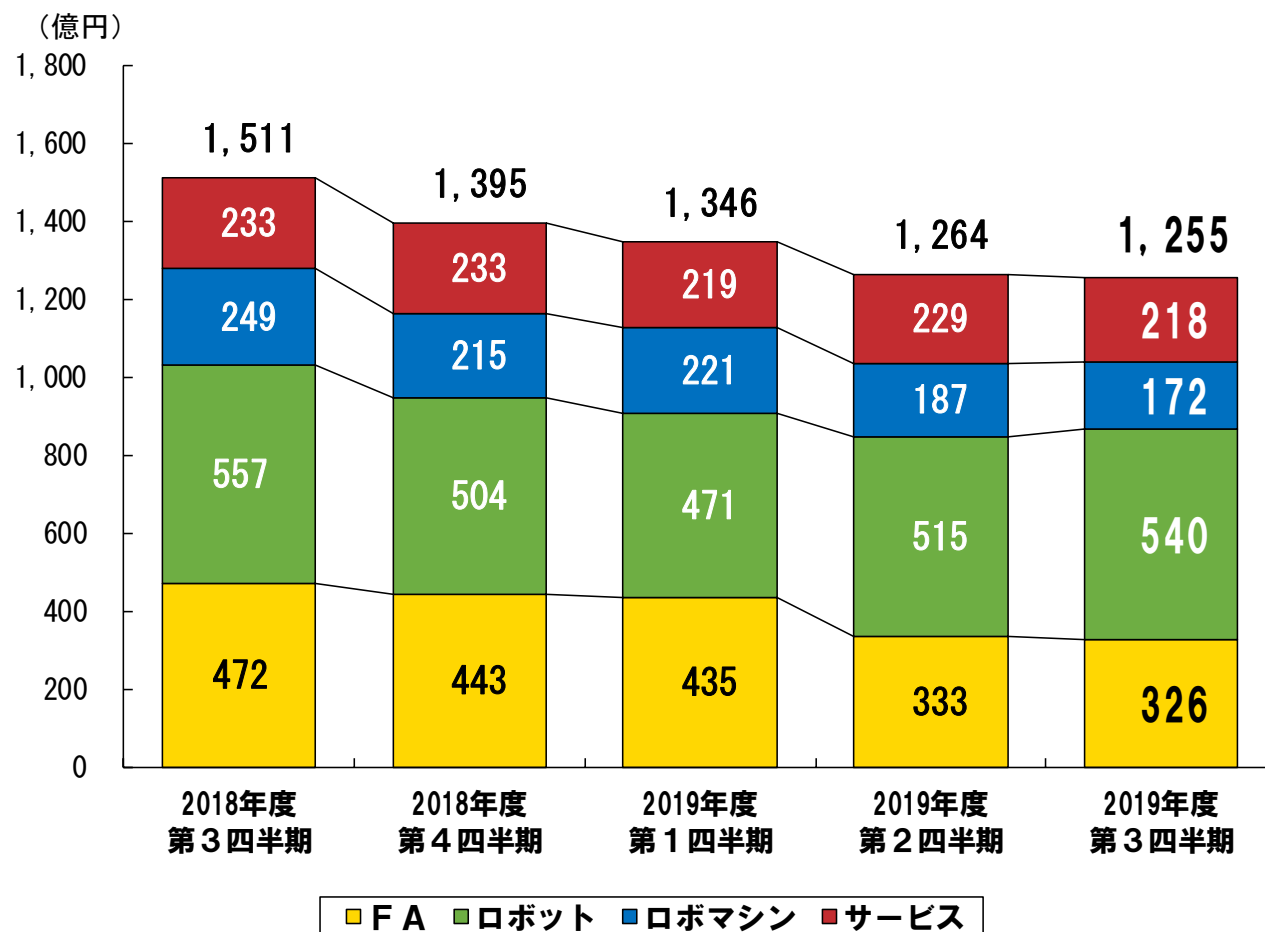
純利益＝親会社株主に帰属する純利益

連結売上高・損益 四半期推移



純利益 = 親会社株主に帰属する純利益

連結 部門別売上高

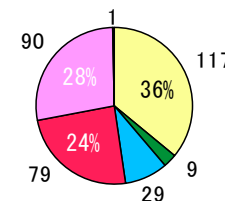


第3四半期（3ヵ月）の状況

- FA** → 中国で春節明けの需要増に備えた見込み発注で一時的に増加。中国以外は減少傾向が続く。
- ロボット** → 米州で自動車関係の大口商談などがあり増加。国内、中国は減少。
- ロボマシン** → ロボショットがその他アジア向けで上期に増加した反動で減少。
ロボドリル、ロボカットは微増。

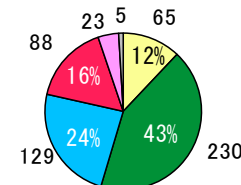
2019年度第3四半期

FA 地域別



-0.6%

ロボット 地域別

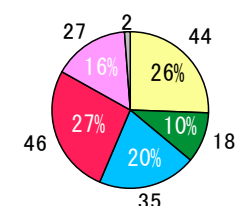


-4.6%

-8.3%

4.9%

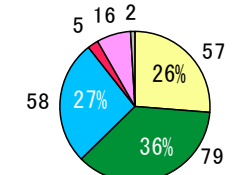
ロボマシン 地域別



-2.1%

増減率
前期比

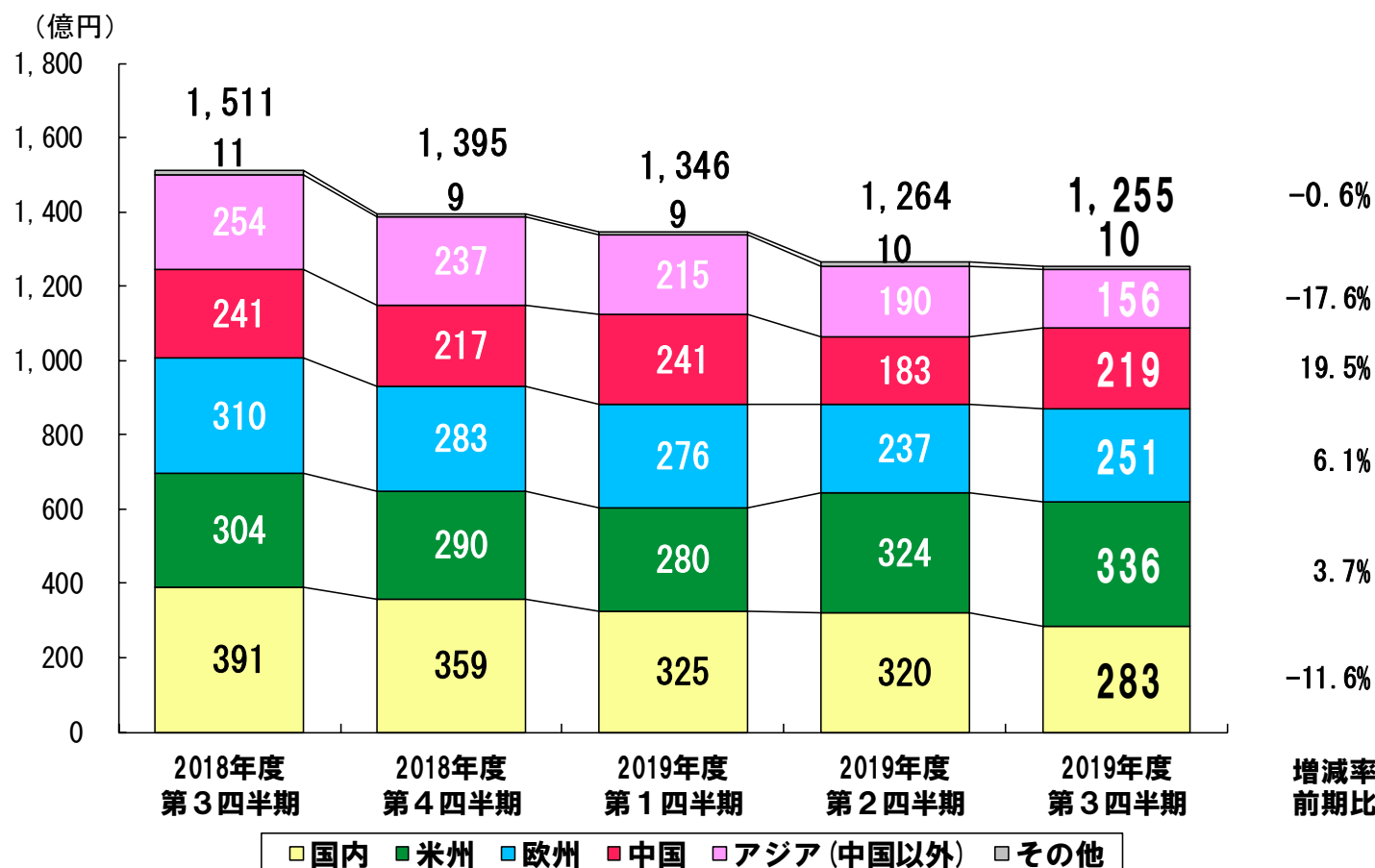
サービス 地域別



※中国で持分法適用
会社が行っている
サービスの売上高は
連結売上に含まない



連結 地域別売上高



第3四半期（3ヵ月）の状況

国内

→FAの減少が続く。ロボットも減少。

米州

→ロボットが自動車関係の大口商談もあり増加。一般産業向けも堅調。

欧州

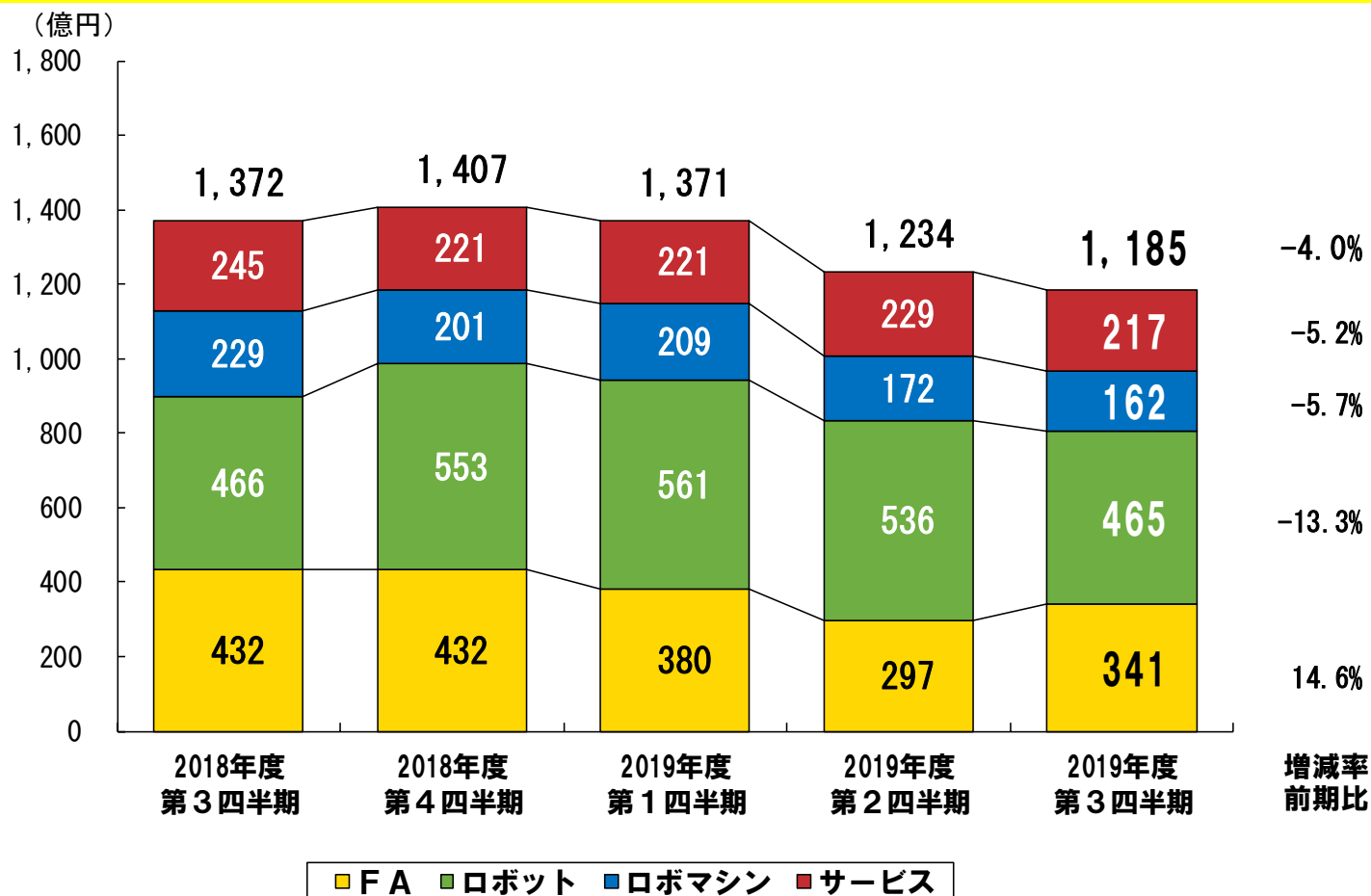
→第2四半期の減少の反動もあり、ロボット、ロボマシンが増加。一方、FAは減少が続く。

中国

→FAが春節明けの需要増に備え一時的に増加。ロボマシンも第2四半期減少の反動で増加。

アジア (中国以外) →FAが韓国、台湾、インドいずれも減少。ロボショットが上期の一時的需要の反動で減少。

連結 部門別受注高



第3四半期（3ヵ月）の状況

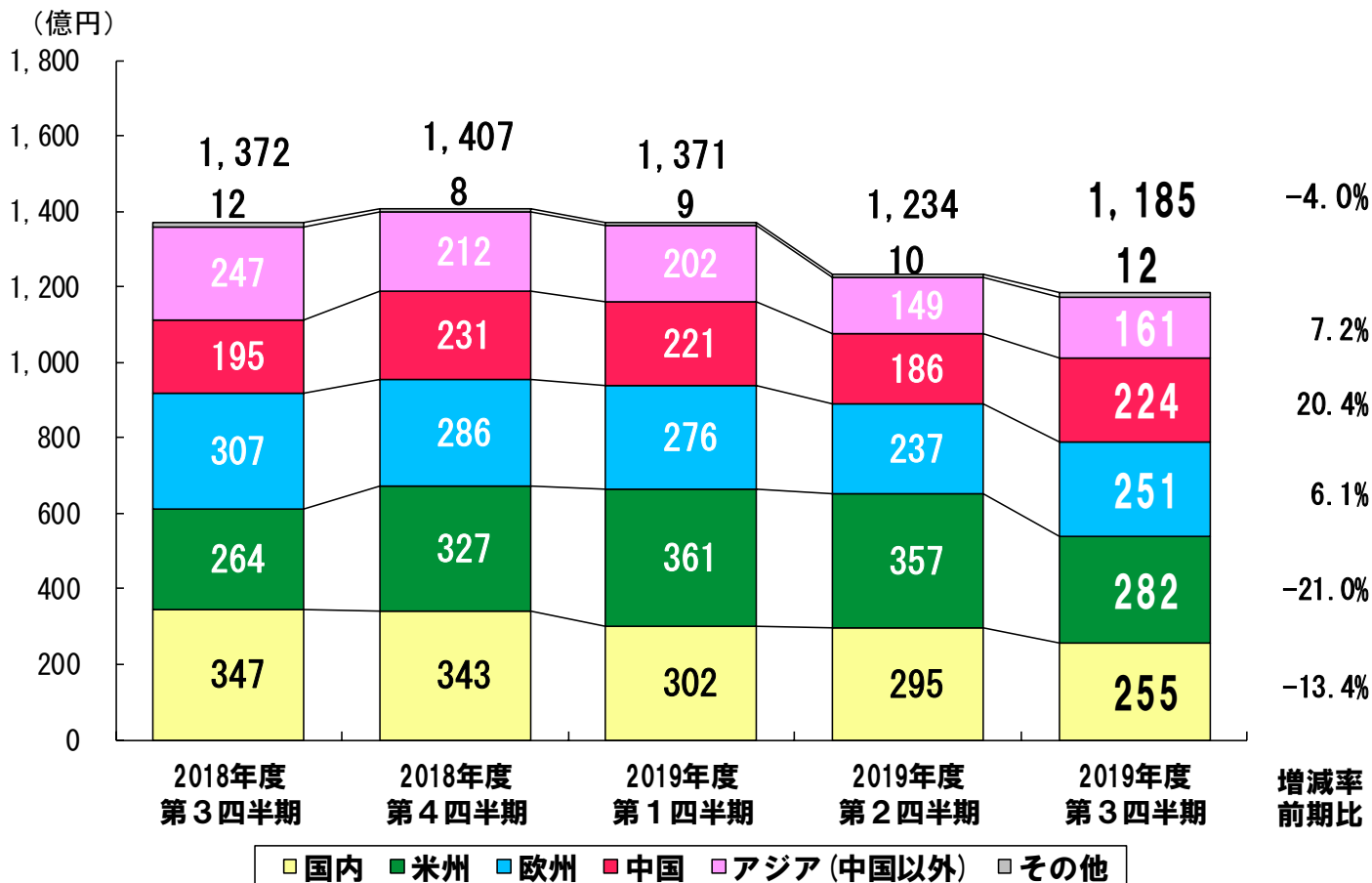
FA →中国で春節明けの需要増に備え一時的に増加。その他アジアで第2四半期減少の反動もあり増加。国内は減少。

ロボット →米州市場は堅調だが、自動車関係の設備投資の谷間となり一時的に減少。国内、台湾、インドで減少。

ロボマシン→ロボショットが国内、中国、その他アジアで減少。欧州で第2四半期減少の反動で増加。

ロボドリルは第2四半期減少の反動で増加。

連結 地域別受注高



第3四半期（3ヵ月）の状況

- 国内 →FA、ロボット、ロボマシンいずれも減少。
- 米州 →ロボットが自動車関係の設備投資の谷間となり一時的に減少、一般産業向けは増加。
- 欧州 →ロボット、ロボマシンが第2四半期の減少の反動で増加。一方、FAは減少が続く。
- 中国 →FAが春節明けの需要増に備え一時的に増加。ロボショットは減少。
- アジア (中国以外) →FAが第2四半期の減少の反動で増加。ロボットは減少。

設備投資額・減価償却費・研究開発費

(単位：億円)	2018年度 第3四半期累計 (4～12月)	2018年度 通期	2019年度 第3四半期累計 (4～12月)	前年 同期比
設備投資額	1,041	1,331	567	-474
減価償却費	285	397	338	53
研究開発費	410	562	382	-28

連結 通期業績予想

(単位：億円)	2018年度	2019年度 予想	増減率 前年比
売上高	6,356	5,067	-20.3%
売上原価 【売上原価率】	3,698 58.2%	3,322 65.6%	-10.2%
営業利益 【営業利益率】	1,633 25.7%	806 15.9%	-50.6%
経常利益 【経常利益率】	1,835 28.9%	919 18.1%	-49.9%
特別損益	251	-20	-
純利益 【純利益率】	1,542 24.3%	659 13.0%	-57.3%
為替レート			
円/1USD	110.91	106.50	-4.0%
円/1EUR	128.41	119.54	-6.9%

2019年度第4四半期
為替レート想定

円/1USD 100円
円/1EUR 115円